

# 第118回演奏会

2010年6月14日(月)18時30分

Mon 14 June 6:30 pm at Komaba Campus, The University of Tokyo

## 《オルガン・デュオの夕べ》

オルガン：コリン・アンドリュース, ジャネット・フィシェル

Organ: Colin Andrews, Janette Fishell

オルガン：コリン・アンドリュース

Organ: Colin Andrews

ジョゼフ・ボネ Joseph Bonnet (1884-1944)

演奏会用変奏曲 作品1

Variations de concert Op. 1

J・S・バッハ J.S. Bach (1685-1750)

パッサカリアとフーガ ハ短調 BWV 582

Passacaglia und Fuge c-Moll BWV 582

オリヴィエ・メシアン Olivier Messiaen (1908-1992)

「聖三位一体の神秘についての瞑想」より第6曲「み言葉の中に生命があった。生命は光であった…」

*Méditations sur le Mystère de la Sainte Trinité* (1969) : VI. «Dans le Verbe était la vie et la vie était la lumière...»

オルガン：ジャネット・フィシェル

Organ: Janette Fishell

J・S・バッハ J.S. Bach

トッカータとフーガ ホ長調 BWV 566

Tocatta und Fuge E-Dur BWV 566

J・S・バッハ J.S. Bach

「ライプツィヒ・コラール集」BWV 653より「バビロン川のほとりに」

„An Wasserflüssen Babylon“ aus *Achtzehn Choräle* (Leipziger Choräle) BWV 653

J・S・バッハ J.S. Bach

前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV 552

Präludium und Fuge Es-Dur BWV 552

デュエット Duet

グスターヴ・ホルスト Gustav Holst (1874-1934)

管弦楽組曲「惑星」より「火星」デュエット編曲：J・フィシェル

“Mars” from the Orchestral Suite *The Planets* Duet transcription by J. Fishell

# 東京大学教養学部オルガン演奏会

東京大学教養学部 900 番教室 (講堂)

入場無料 (先着 500 名) 開場 18 時

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会

<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)

## 第118回演奏会

2010年6月14日(月)18時30分(開場18時)

コリン・アンドリュース Colin Andrews (オルガン)

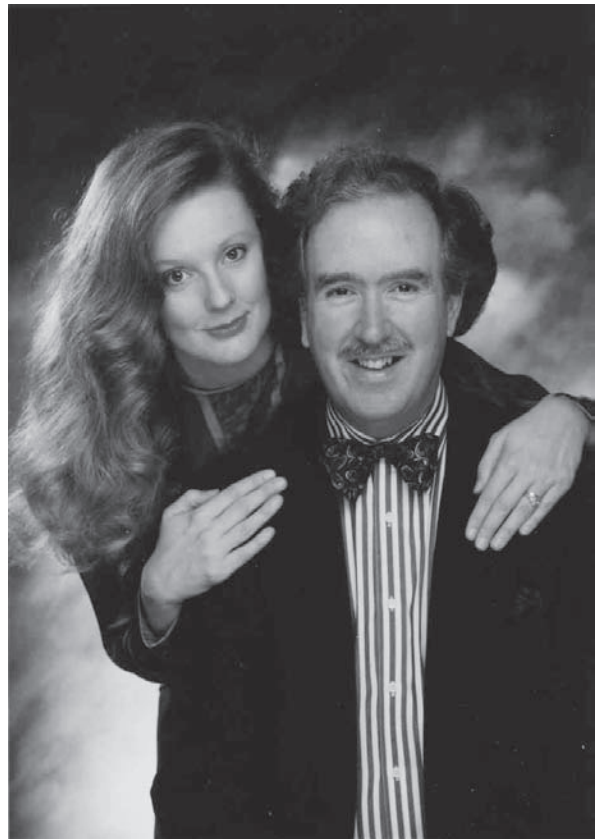
「アンドリュースは雰囲気を出すのに長けている」

(『グラモフォン』誌)

英国、プリストル生まれ。16歳のときにロンドンの王立音楽院に入学。オルガンとピアノを修めたのち、ジュネーブでL・ログに師事。英国に戻り、G・ウィアーのもとでも研鑽を積む。1980年、その翌々年も、ダブリン国際オルガン・コンクールで受賞。その卓越な演奏経歴により、王立音楽院の協力会員の称号を授けられている。

ソリストとして世界中を公演しつつ、ジャネット・フィシェル夫人との共演も行っており、その演奏会場は、ロンドンの王立フェスティバル・ホール、ケンブリッジのキングス・カレッジ、モスクワ音楽院などといった著名なところが多い。近年は、ヨーロッパのみならず、アジアでも積極的に演奏している。演奏はテレビ・ラジオでも紹介され、ロシア、ポーランド、英国などで放映された。

演奏家としてのみならず、教育家としても積極的に活動しており、タブエストのリスト音楽院、アトランタのエモリー大学などで教鞭をとってきた。また、ミシガン大学の国際オルガン・コンクール審査員、ポーランド、グダンスクでのスウェーリンク・コンクール審査員などを務めた。2000年、イースト・カロライナ大学に客員講師として招聘され、オルガンと教会音楽を教えた。



ジャネット・フィシェル Janette Fishell (オルガン)

インディアナ大学、及びノースウェスタン大学にて、オルガン演奏の学位を取得。W・ジェンセン、W・リュプザム、A・ワーリングらに師事。在学中から「年間若手オルガン奏者」に選ばれ、ケンブリッジのキングス・カレッジ、ベルリン歌劇場、リスト音楽院、プラハの春フェスティバルといった数々の会場で演奏してきた。アメリカ・オルガン奏者協会(AGO)のコンクールでは数多く講師を務めている。

M・デュブレ、P・エベン、J・S・バッハのソロ演奏をおさめたCDや、夫コリン・アンドリュースとのデュエットのCDが発売されている。特にチェコの作曲家エベンのオルガン曲について、広く認知されている研究者でもある。BBC、NHK、チェコ放送などでライブ演奏を放送。2004年から2006年まで、オルガン演奏全国若手演奏家コンクール(NYACOP)委員会議長を務めた。

イースト・カロライナ大学音楽学部教授として、オルガン演奏や教会音楽の授業を担当。教え子の中にはAGOコンクールなどでの受賞者もいる。演奏活動はアジアとヨーロッパの各地にまたがり、教育活動でもアメリカ各地を飛び回って展開している。現在、インディアナ大学教授。

## 秋の演奏会

第119回 10月7日(木)

廣江理枝 オルガン独奏

第120回 11月17日(水)

Pavel Kohout (パヴェル・コホウト) オルガン独奏

## 寄付のお願い

### ■オルガン運営募金のお願い

東京大学教養学部のパイプオルガンは、1977年に森ビル社長であられた故森泰吉郎氏によって、緑に囲まれた900番教室(講堂)に設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、東大の学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

オルガン委員会では、この公開演奏会の開催費用にあてるための寄付を広く募っております。お志は、オルガン募金世話人(=オルガン委員)にお渡し頂くか、右記の銀行に振り込み頂ければ幸いです。振り込み証明書のコピーを世話人代表にお送り頂ければ、領収書をお送り致します。よろしく願いいたします。

### ■募金要項

1. 金額1口1,000円(これ以下でも構いません。多い方も歓迎)
2. 振込先: 下記のいずれかの銀行の普通預金口座

口座名義: 各銀行共通  
東大教養学部オルガン運営募金  
世話人代表 川中子義勝(かわなごよしかつ)

口座番号: 三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 口座番号 5887975  
三菱東京UFJ銀行渋谷支店 口座番号 4741082  
みずほ銀行渋谷支店 口座番号 934287  
横浜銀行下北沢支店 口座番号 0059803  
三井住友銀行渋谷駅前支店 口座番号 3851081

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1  
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会  
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)